

家庭での学習の手引き

1. 「学校の授業」と「家庭での学習」のサイクル化



2. 家庭での学習のねらい

- ①家庭での学習習慣を身に付ける。
- ②自発的な学習意欲を伸ばす。
- ③苦手な学習を克服する。
- ④基礎学力を身に付ける。

3. 家庭での学習の「内容」と「時間の目安」

宿題	自主的な学習	ドリル・塾の教材
学校で学習した内容を確実に覚えたり、できるようにしたりするために取り組む学習。	自分の必要に応じて、学習する内容を考えたり工夫したりしながら自分で決める学習。	学校での学習の補習や発展的な学習として、家庭で採用して取り組む学習。

学年×10分（あくまでも目安です）

4. 家庭での学習で目指す6年間の姿

家庭での学習の目安時間					
10分	20分	30分	40分	50分	60分
自主的な学習					
宿題	宿題	宿題	宿題	宿題	宿題
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生

6年間を通して、与えられた課題をこなす学習から、自分で目標を決めて取り組むことができる姿勢を育むことを目指します。

5. 家庭での学習を行う上での留意点

- ①毎日、机に向かうことが大切です。
- ②環境づくり。（「テレビを消す」等）
- ③お子さんと一緒に行うことができるのが理想ですが、難しい場合も多いと思われます。その際は、何を学習したのか内容を確認し、意欲を認めてあげることが大切です。
- ④自主的な学習・ドリル等の丸付けはご家庭でお願いします。丸付けも学習の1つです。問題を解いたら解答を見ながら丸付けし、間違えたところはすぐその場で直す方が効果的です。丸付けにミスがあるかもしれませんので、保護者の方がご確認をお願いいたします。

6. 各学年で身に付けたい基本的な力の例（これまでの学年の学習内容に戻って基本を身に付けることも大切です。）

1年生 学習習慣を身に付ける	2年生 学習習慣を確立する	3年生 興味・関心を高める	4年生 実力を付け得意とする	5年生 不得意を克服する	6年生 中学進学へ準備をする
①ひらがな、カタカナの読み書きができる。 ②助詞（は、が、の、を、に）を使い分けて文章が書ける。 ③教科書がすらすら読める。 ④80字の配当漢字の読み書きができる。 ⑤たし算、ひき算ができる。 ⑥時計が読める。	①160字の配当漢字の読み、書きができる。 ②順序よく話をしたり、文章を書いたりすることができる。 ③九九の計算がすらすらできる。 ④たし算とひき算の筆算ができる。 ⑤決められた長さの直線を正確に引ける。	①200字の配当漢字の読み、書きができる。 ②ローマ字の読み、書きができる。 ③国語辞典を使って言葉の意味を調べられる。 ④簡単なわり算ができる。 ⑤かけ算の筆算ができる。 ⑥基本的な地図記号の意味が分かる。	①200字の配当漢字の読み、書きができる。 ②国語辞典や漢字辞典を使って言葉のや漢字を調べられる。 ③わり算の筆算ができる。 ④分度器やコンパスを使って図形をかくことができる。 ⑤地名が調べられ、47都道府県が覚えられ。	①185字の配当漢字の読み、書きができる。 ②簡単なことわざや熟語の意味が分かる。 ③小数のかけ算、わり算、分数のたし算、ひき算ができる。 ④割合、百分率を使った問題が解ける。 ⑤世界の主な国名と位置が分かる。	①181字の配当漢字の読み、書きができる。 ②話の要点をとらえ文章で書くことができる。 ③分数・小数の計算（ $+$ ・ $-$ ・ $\times$ ・ $\div$ ）ができる。 ④歴史上の人物や主な出来事が分かる。 ⑤理科の基本的な原理や法則が分かる。

低学年…学校の宿題はできる。

毎日家でも学習しようという気持ちになる。

中学年…学校の宿題は確実にできる。

宿題以外にも少しずつ自主的な学習ができる。

高学年…宿題が出なくても予習・復習ができる。

興味や必要性のある学習を自主的にできる。

ご家庭の協力がなくては、学習習慣の定着は望めません。学校では、家庭での学習のヒントややる気を喚起する具体的な学習方法を指導していきます。ご家庭におかれましては、自主的に学習できる子どもを育てていくための「家庭での学習」に、ご理解とご協力をお願いいたします。